

## 【家庭教育支援チーム】

### (1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	佐伯市家庭教育支援チーム (呼称: 佐伯市子パンダ支援チーム)
②活動拠点	佐伯市内の小学校、幼稚園、こども園、地区公民館
③活動範囲	佐伯市内全域
④組織体制	<u>7</u> 人 元教員 6 人、子育てサポーター 1人
⑤活動開始年度	平成29年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等)大分県佐伯市教育委員会 社会教育課 生涯学習推進係 (TEL)0972-22-3245 (E-mail) syogai-suishin@city.saiki.lg.jp

### (2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <div style="border-left: 2px solid black; border-right: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input checked="" type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)         </div> <input checked="" type="checkbox"/> その他(親子参加型の体験プログラム)
②活動対象	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>&lt;概要&gt;</p> <p>「就学前の慌てない子育てのヒント」を伝えるため、就学前の児童とその保護者を対象に実施している家庭教育講座「佐伯市子パンダプログラム」。この講座を広める活動をしている団体が、佐伯市子パンダ支援チームである。子パンダという名称は、転んでも転んでも起き上がるパンダの姿を、今を生きる子どもに照らし合わせて名付けた。また参加者にとって、気軽に親しみのある事業になってもらいたいという思いが込められている。</p> <p>&lt;講座開催の時期や会場について&gt;</p> <p>①幼稚園・こども園の参観日や、小学校の就学前健診・入学説明会と併せて開催する。</p> <p>②公民館を活用し、希望者を募って土日等に開催する。</p>



	<p>&lt;講座内容&gt;</p> <p>以下の2つのパターンがあり、会場や参加者の都合に合わせて同日に2つ実施する場合もあれば、どちらか片方のみを実施する場合もある。</p> <p>①親子参加型ワークショップ</p> <p>鉛筆の持ち方や数図カードを使った遊び方の紹介を通して、子どもとの関わり方のポイントを体験してもらう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>②保護者参加型ワークショップ</p> <p>子育ての悩みなどについてのグループワークや、支援チームから子育てのアドバイスを行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援チームを結成した平成 29 年度は市内 8 区で全 8 回の開催であったが、令和元年度は 19 区で全 26 回の開催となり、活動に広がりを見せている。</li> <li>・関係機関と連携しながら市内全域で活動することにより、開催場所となる小学校・幼稚園・こども園等での認知度が上がっている。</li> <li>・参加した保護者のアンケート結果による満足度は 9 割を超え、非常に好評であり、就学前の児童を持つ保護者の学習機会を提供する場として大きな効果を上げている。</li> <li>・令和2年2月に文部科学大臣表彰を受賞。</li> </ul>
<p>⑤活動財源</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:学校を核とした地域力強化プラン )</li> <li><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</li> <li><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</li> <li><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</li> <li><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</li> </ul>